

平成 26 年度 地域スポーツクラブマネジメントセミナー 第 3,4 回 実施報告(11/29 実施)

第 3 回「1 から学ぶ会計の話」

第 4 回「ワーク&座談会」

講師：内藤 純 氏 (公認会計士・税理士)

第 3 回、第 4 回は会計をテーマに、公認会計士である内藤氏に講師としてお越しいただき開催された。午前中の第 3 回は、用意された資料に沿って内藤氏の講義が行われた。

まずは、会計の基礎的な知識や、会計担当者に求められることについて説明された。会計担当者には、誠実性、客観性、守秘義務の 3 つが必用であるとのことであった。会計における決まりごとは NPO 法人や企業など、組織の種類によってそれぞれ会計基準が異なるため、自組織に合わせて理解することが必要である。



中盤からは、資料として配布された実際の財務諸表や帳簿を見ながら、ストックとフローなど詳細な内容が説明された。会計の基礎である記帳の仕方には単式簿記と複式簿記があり、信頼性を高めるためには複式簿記を採用することが望ましいとのことであった。企業会計と NPO 法人の会計を比較して、NPO 法人に独特のポイントなどが整理され、今後スポーツクラブでも会計について広く理解されていくと良いと感じられた。今回の講義は、貸借対照表や損益計算書、活動計算書の見方や作成のポイントなど、実務に生かしていけそうなお話が多かった。専門的な要素も入った内容であったが、会計に関わる者にとっては貴重な情報が得られ、受講者にとって非常に充実した講義であったようだった。

午後に行われた第 4 回は、ワークとワールドカフェが行われた。まずはワークとして、提示された例題をもとに財務諸表の作成を実際に行った。午前の講義でインプットしたことをもとに実際にアウトプットの作業を行うことで、頭の中がより整理されて理解が深まったようであった。

ワールドカフェでは、2 グループで会計について内藤氏を交えながらディスカッションを行った。会計ソフトについてや自組織での会計に関する体制など、会計に関する様々な悩みや疑問について話し合うことで、有意義な情報交換が行われた。

